

「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」

全体像

当社は10年計画「MY Mutual Way 2030」において、「10年後にめざす姿」を「『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」と決めました。

この「10年後にめざす姿」の実現に向け、「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」の2「大」プロジェクトを全社横断の取組みとして展開しています。

これらのプロジェクトでは、お客さまや地域のみなさまの心身の健康づくりや、人々があたたかにつながる豊かな

地域づくりへの貢献を通じて社会的価値を創出するとともに、新たなお客さまとの接点の拡大に取り組んでいきます。

また、当社がタイトルパートナーとなっているJリーグや、2021年2月にオフィシャルパートナー契約を締結した日本女子プロゴルフ協会との協働など、スポーツ支援を通じた健康増進・地域貢献に積極的に取り組み、当社の独自性を訴求してまいります。

3 すべての人に健康と福祉を

めざすブランドイメージ

ひとに健康を、まちに元気を。

11 住み続けられるまちづくりを

**みんなの健活プロジェクト**

- 「重症化予防」の保障領域の取組拡大
- 対面・非対面における参加しやすい運動機会等の提供
- 健康増進に資する新たな商品・サービスの研究・開発

**地元の元気プロジェクト**

- 自治体や公民館、道の駅等との協働による暮らしの充実の支援
- 健康経営のサポート等を通じた地域を支える企業の成長支援
- スポーツ支援を通じた地域におけるコミュニティ形成と参画支援

＜2「大」プロジェクトにおけるスポーツ協賛を活用した当社独自の取組事例＞

スポーツ支援を通じた健康増進・地域貢献の取組みにより、当社らしい社会的価値の創出を促進

**■ Jリーグとの協働**  
タイトルパートナー契約や特別協賛契約、全国の支社等と全Jクラブ等が個別に締結するスポンサー契約等に基づく、Jリーグや全Jクラブ等との協働による各地域に根差した取組みの推進

- 全世代のお客さまが気軽にご参加いただける「明治安田生命Jリーグウォーキング」の開催
- 動画コンテンツ「おうちで健活」へのJリーグ選手・OBの出演
- 全国のJクラブ・選手等が地元の名産品等の魅力を紹介する「地元の元気つなげるサイト」の開設
- 支社等とJクラブ等が結ぶ個別のスポンサー契約に基づく地域貢献活動の展開

**■ 日本女子プロゴルフ協会との協働**  
オフィシャルパートナー契約に基づく、生涯スポーツであるゴルフを通じた協働取組みの展開

- 動画コンテンツ「おうちで健活」へのティーチングプロの出演等
- 全国各地で開催する当社主催イベントにおけるティーチングプロによるティーチング活動

みんなの健活プロジェクト

「お客さま」「地域社会」「働く仲間(当社従業員)」の健康増進を継続的に応援するプロジェクトとして、「商品・サービス・アクション」の3つの分野で、今後も新たな価値を提供してまいります。

商品面では、2019年4月に発売した「ベストスタイル健康キャッシュバック」の累計販売件数が70万件を突破し、2021年6月には「健康な状態」と「重度疾病」の間にある「健康診断結果の数値悪化段階」や「重度疾病の前段階」の「早期発見と予防」に対する保障を、同商品のラインアップに追加しています。さらに、認知症への進行予防をサポートする商品として、2021年1月に「いまから認知症保険 MCIプラス」を発売するなど、今後も新たな生命保険の価値となる健康増進型商品を拡充してまいります。

サービス面では、「ベストスタイル健康キャッシュバック」や認知症保険にご加入のお客さまに対する「MY健活レポート」のお届けや、24時間電話相談、専門医紹介、先進検査の優待価格での提供等を行なっていますが、2021年7月からはお客さま専用サイト「MYほけんページ」を通じて、お客さまのPCやスマートフォンから所定の病院や診療所

の診療を受けることができる「オンライン診療サービス」の取扱いを開始します。

アクション面では、オンラインコンテンツ「おうちで健活」を展開し、2021年3月までの再生回数が約60万回に達するなど、コロナ禍においてもお客さまの健康づくりを応援する取組みを推進しており、対面・非対面をあわせた健活プロジェクト参加者数は、累計177万人となりました。当社従業員も積極的に健康づくりに取り組んでおり、健康診断結果が改善した割合が増加するなど、2年目となったプロジェクトの効果が現れてきています。

また、2021年3月に包括連携協定等を締結した「国立循環器病研究センター」との連携強化を通じ、ヘルスケア領域における社内外の健康データの収集・蓄積・分析態勢を強化し、今までにない新たな価値の創造・提供に向けた商品・サービスの研究・開発に取り組めます。

これらの取組みを通じて、多くのお客さまに「健活」の価値をお届けすることで、健康寿命延伸へのいっそうの貢献と「健康増進ブランドNo.1」の確立をめざします。

みんなの健活プロジェクト

**健康を、いっしょに育てよう。**

健康寿命という言葉が盛んに言われるように、健康でいることは、人生を輝かせるうえでますます重要になってきています。しかしながら、健康に良い活動は、ひとりでは、なかなか続けるのが難しいものです。健康を、みんなでもっと楽しく、続けやすいものに。それが明治安田生命の「みんなの健活プロジェクト」。営業職員(MYライフブランドパイザー等)が、お客さまの健康の維持・改善に向けた取組みをサポート。そのなかで、Jリーグとの協働による参加しやすい運動の機会や、最新の健康チェックの機会もご案内。そして、毎年の健康診断の結果に基づく「MY健活レポート」によるアドバイス、結果に応じてメリットを受けられる保険商品を通じて、みなさまの健康づくりを前向きに応援していきます。

**「重症化予防」領域の取組み**

新たに「重症化予防」の保障領域をカバーする商品・サービスを提供

健康増進 → 早期発見 → 早期治療 → 重度な疾病の治療

**参加しやすい運動機会等の提供**

対面・非対面での健康増進イベントを拡充し、お客さまや地域社会のみなさまの健康課題解消をサポート

明治安田生命 Jリーグウォーキング



おうちで健活



**従業員の健活推進**

当社従業員も「健活」に取り組み、一定の成果を確認

健診結果が「前年水準以上」の従業員の割合



全従業員を対象とした意識調査結果 (2020年度)

健康増進への意識が向上した ⇒ 77.1%

健康増進への行動が変化した ⇒ 73.7%

**新たな商品・サービスの研究・開発**

広く健康データを蓄積・分析する態勢をつくり、新たな価値を提供する商品・サービスの研究・開発に取り組む

## 2「大」プロジェクト

### 地元の元気プロジェクト

コロナ禍を受け、これまで以上に社会的な「つながり」の希薄化が懸念されること等を背景に、2020年度からスタートした「地元の元気プロジェクト」では、当社従業員が「ひと」や「職場」、「まち」をつなぐ“担い手”となり、地域にあたたかい「つながり」をお届けすることで社会課題の解決に貢献する取組みを全社横断で推進しています。

2020年度は「私の地元応援募金」に取り組み、コロナ禍

により支援を必要とする自治体・医療機関等の全国1,210団体に対し、従業員募金に会社拠出を上乘せて総額5.2億円の寄付を行いました。

また、Jリーグとの協働で「とことん!地元応援キャンペーン with J」を展開し、全国のJクラブ・選手が地元の特産品や観光名所等の魅力を発信する「地元の元気つなげるサイト」を開設しました。



### 今日も誰かとつながる地域社会を。 -社会的孤立ゼロをめざして-

日本では9%近く\*の方が日常的な会話の機会がないと推計されるなど、孤独や孤立の問題が大きな社会課題になっています。このような「社会とのつながり」の希薄化は、地域の元気や活気を奪ってしまうのではないのでしょうか。私たちは人やまちをつなぐ“担い手”として、地域のすべての方にやさしいつながりをお届けしたい。だから、明治安田生命は「地元の元気プロジェクト」に取り組みます。

\* [9%近く]・・・出典：「第2回生活と支え合いに関する調査(2017)」(国立社会保障・人口問題研究所) (http://www.ipss.go.jp/ss-seikatsu/j/2017/seikatsu2017summary.pdf) をもとに作成

### 地域に「つながり」をお届けする具体的取組み

#### 「ひとに」

- 全国の地方自治体や公民館・道の駅等との協働による地域のみなさまの暮らしの充実のサポートや、お祭りの支援を通じた地域の活性化に取り組めます。
- 「私の地元応援募金」を通じ、より豊かな地域社会づくりや地域の課題解決を継続的にサポートします。



「道の駅富原とみやま」(千葉県)で開催した血管年齢測定会の様子

#### 「職場に」

- 地域の企業に対する健康経営のサポートにより、従業員のみなさまが心身ともにいつまでも健康で意欲的に働ける環境づくりに取り組みます。
- 「地元の元気プロジェクト融資」を通じ、地域のみなさまの生活や地域等の経済・雇用を支える企業の成長をサポートします。



協会けんぽ宮崎支部との連携協定締結の様子

#### 「まちに」

- Jリーグに加え、新たにオフィシャルパートナー契約を結んだ日本女子プロゴルフ協会との関係を活かし、スポーツを中心とした当社らしいコミュニティづくりに取り組みます。
- 「地元アスリート応援プログラム」を通じ、地域のスポーツ振興や地域の一体感の醸成に貢献します。



Jリーグサガン鳥栖の選手とのアスリートヨガ教室の様子

#### 「地元の子どもたちに」

- 次世代を担う子どもたちの健やかな成長に向けたさまざまな活動を全国各地で展開しています。

<あしながチャリティ&ウォーク>  
ウォーキングやチャリティ募金を通じ、親をなくした子どもたちの進学や心のケアを支援する活動を行なっています



<ふれあいコンサート>  
障がいのある子どもたちに生の音楽を楽しんでもらうことを目的に、全国各地の特別養護学校等で開催しています



<金融・保険教育>  
主に中学生を対象に、将来に向けた「自助の備え」の必要性について学ぶ機会を提供する出張授業を展開しています



### 【2「大」プロジェクト】SDGs達成への貢献

これらの2「大」プロジェクトでは、「健康づくりの支援」や「地域社会の豊かな生活への貢献」等の取組みを通じて、SDGsの優先課題のうち、「健康寿命の延伸」「地方創生の

推進」に特に注力し、SDGsの達成に貢献していきます。また、各取組みを推進するにあたっては、その評価指標を設定し、進捗状況を定量的・定性的に確認しています。

#### ▶2「大」プロジェクトを通じたSDGs達成への貢献



#### 【当社の取組み】

##### 地方自治体等との連携協定の締結

- 各地域が抱える課題の解決に向けて、320の自治体\*1、10の地方銀行、5の大学\*2と連携協定等を締結(2021年3月末現在)
- 健康増進を目的とした健康測定会や地域の特産品をPRする物産展等を開催

\*1 包括連携協定と健康増進分野の連携協定、地方創生を目的とした協定  
\*2 地方銀行と大学との連携は、特定テーマの連携等を含む



滋賀県との包括連携協定締結の様子



「信州マルシェ & 物産フェア」開催の様子

##### 健康の維持・増進をサポートする商品の提供

- 健康増進の取組みを応援する「ベストスタイル 健康キャッシュバック」、認知症の予防をサポートする「いまから認知症保険 MCIプラス」を提供



「ベストスタイル 健康キャッシュバック」 「いまから認知症保険 MCIプラス」

##### 「道の駅」での健康増進イベントの開催

- 全国道の駅連絡会と共同で、道の駅で働く方々や地域住民の方々に、健康増進に向けたさまざまな取組みを展開



健康増進イベント開催の様子(道の駅「川根温泉」)

##### 「MY 健活レポート」の提供

- 約100万人の医療ビッグデータを活用し、お客さまの健康診断結果から将来入院する可能性や、総合的な健康状態を年齢で表す「健康年齢®」等を統計的に算出

\* 「健康年齢®」は株式会社 JMD C の登録商標です



「MY 健活レポート」

##### 「公民館」の定期講座の開催支援

- 全国公民館連合会と共同で、「地域コミュニティの持続的な発展」を目的に、公民館が行なう地域住民向けの定期講座、講習会等の開設・運営支援を実施



定期講座開催の様子(高知県南国市)

##### 「オンライン診療サービス」の取扱い

- お客さま専用サイト「MY ほけんページ」を通じて、お客さまのPCやスマートフォンから所定の医療機関の診療を受けることができる「オンライン診療サービス」の提供



オンライン診療アプリ curon(クロン)

##### 地元企業への健康経営認定取得の支援

- 地元企業の健康経営認定取得を支援すべく、協会けんぽの支部のうち17支部と協定を締結(2021年3月末現在)
- 当社独自の支援サービスを通じて、地元企業の健康経営を後押し



協定の締結の様子(岐阜支部)

# 「企業風土・ブランド創造運動」を通じた企業風土醸成への取組み

## 運動の目的

「明治安田フィロソフィー」と「私たちの行動原則」<sup>\*</sup>を業務の判断・行動における羅針盤として、全従業員一人ひとりが、創造力をもって積極的・主体的に取り組むことで、企業風土を創造することを目的としています。

その取組みが、ひいてはお客さま・地域社会のみならず「明治安田ブランド」として受け取っていただけるよう、ボトムアップ型の運動を展開しています。

※明治安田フィロソフィーにそった行動に従業員の視点から具体的に解説した冊子

## 運営方針・めざす企業風土

「明治安田フィロソフィー」の理解・共感を前提とした一人ひとりの意識・行動の変革へのスタンスを運営方針とし、めざす企業風土は、全従業員で共有すべき3つの絆への想いや姿勢を風土にまで高める視点で設定しています。

運営方針	1. 理解・共感	●全従業員が、「明治安田フィロソフィー」を理解し共感する。
	2. 自分ごと化	●一人ひとりの行動が「企業ブランド」の形成につながっていることを常に意識する。
	3. 行動・継続	●「企業ビジョン」の実現に向け、創造力をもって積極的・主体的に行動し続ける。
めざす企業風土		<ul style="list-style-type: none"> <li>●お客さまとの絆を大切に、「思いやり」の気持ちを高めあう風土</li> <li>●地域社会との絆を大切に、「地域愛」にあふれる風土</li> <li>●働く仲間との絆を大切に、「多様な発想」を支え励ましあえる風土</li> </ul>

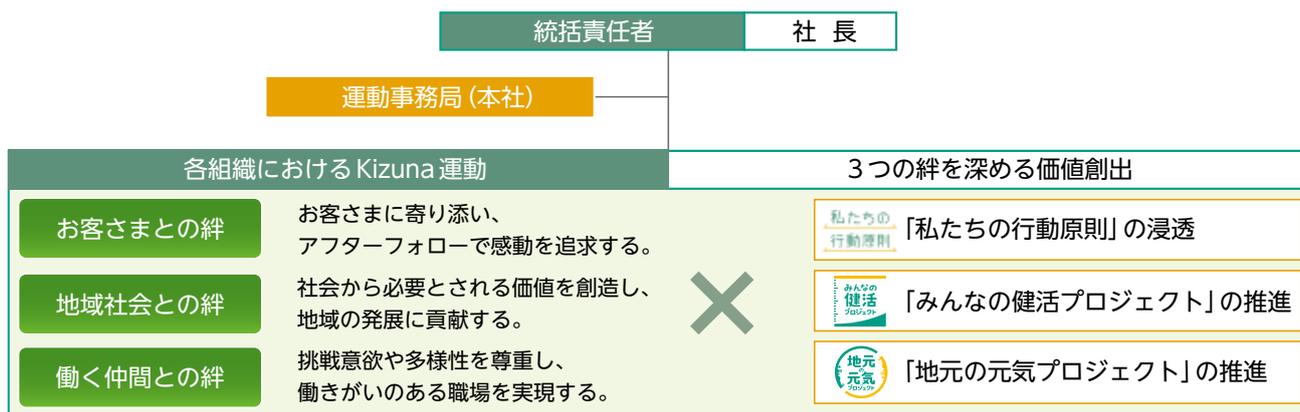
## 中心的な原動力となる小集団活動「Kizuna運動」の推進

「Kizuna運動」<sup>\*</sup>とは、「企業風土・ブランド創造運動」運営の中心となる、各組織単位で展開するボトムアップ型の小集団活動です。

全国の各組織で、従業員一人ひとりの具体的かつ自発的な行動を通じて、当社らしい新しい価値の提供と企業風土づくりに向けたさまざまな活動に積極的・主体的に取り組めます。

※企業ビジョンにおける3つの絆を深める当社独自の活動であること

また、「(K) きっと届く、(zu) ずっとつながる、(na) なかまの想い」という活動意義を表現した運動名称



## 社外からの評価

### 「KAIKA Awards 2020」において「企業風土・ブランド創造運動 (Kizuna運動)」が生命保険会社ではじめて「KAIKA賞」を受賞



本受賞は、グループ会社を含む全組織において、全従業員がKizuna運動を通じて、ボトムアップ型の取組みを15年間という長きに渡り継続してきたことが、高く評価されたものです。

(注)「KAIKA Awards」とは、価値観の多様化・多文化が進むなか、経営理念や価値観の共有、組織風土や意識の改革、組織の一人ひとりの自律性を重視した人材マネジメント等によって、「個人の成長」「組織の活性化」「組織の社会性」の3つを同時実現し、持続的な価値創出やイノベーションに結びつけている好事例を表彰し、その実践の考え方や工夫を広く産業界に共有することを目的として、一般社団法人日本能率協会が実施している表彰制度です